

総合2025 気づきの先はいつも晴れ ～心にかかる霧を晴らそう～

第18回 11月6日(木)13:00～14:30

民族舞踊、民族スポーツから知る世界の文化



国寶真美氏

(成城大学社会イノベーション学部 准教授)

会場：津田塾大学小平キャンパス特別教室

<講師プロフィール>

早稲田大学スポーツ科学研究科博士後期課程単位取得退学。専門はスポーツ人類学、舞踊人類学。インドネシア・バリ島の民族舞踊を専門としている。一方で、実技の授業においては、バリ舞踊だけではなくクラシック・バレエ、ヒップホップ、ハワイアン・フラ等、様々なジャンルのダンスを指導をしている。様々な舞踊・身体表現などを通して、その背景にある文化や価値観の違いに触れ、理解していく授業を展開している。

<担当スタッフより>

みなさんはインドネシア・バリ島の民族舞踊と聞いて、どんな踊りを思い浮かべますか？今回の講演では津田塾大学で非常勤講師として、授業もお持ちになりながら、インドネシア・バリ島の民族舞踊や沖縄渡名喜村の文化について、専門的に研究されている國寶真美さんをお招きして、講演していただきます。普段から触れている方が少ない文化に、あえて触れてみることで、私たちの中にある固定概念や潜在意識にも目を向けられるきっかけにもなるはずです。

皆さんも実際に体を動かしながら、東南アジアの民族舞踊に触れてみませんか？